

茨城県八千代町 & 早稲田大学 地域連携ワークショップ 2021

地域連携ワークショップとは

まちづくり、地域ブランド、移住定住、観光・・・自治体が抱える課題の解決策を、学生チームが提案する実践型ワークショップです。学部・学年を超えて集まった学生同士が議論しながら仮説を立て、自治体関係者や住民の方々へのヒアリングなどを通して提案につなげます。地域の魅力を知り、課題を深く考え、仲間と協働することは成長の機会になります。

テーマ

ふれあい交流拠点にぎわい創出プロジェクト！！
～誰もが一度は訪れてみたいと思える環境づくり～

八千代町では、グリーンビレッジ内にある憩遊館（温泉施設）、キャンプ場などの観光施設と町民公園、スポーツ公園、体育センターなどのスポーツ施設が隣接するエリアを“ふれあい交流拠点”と位置付け、町民をはじめ、八千代町を訪れる人々が憩い、交流することのできるエリアとして、機能の充実を図っています。

今回のワークショップでは、地域住民や団体、自治体等に対するオンラインインタビュー等を通じて、現状について知り、ふれあい交流拠点を中心に、にぎわいを創出するようなワクワク感あふれる、若者目線の企画を町に対して具体的に提案していただきます。

八千代町の魅力

八千代町は、茨城県の南西部、東京から約 60km の距離にあります。温暖な気候と広大な田園地帯を有しており、古くから首都圏への生鮮食料品供給基地として発展してきました。八千代町では様々な農産物が栽培されていますが、特に生産量日本一の「白菜」、全国有数の産地である「メロン」、茨城県の銘柄産地に指定されている「梨」は市場関係者や消費者からも高く評価されています。

また、自然災害に強いということも魅力のひとつではありますが、伝統に培われたほのぼのとした農村空間の中で、人間性が豊かで温かい方が多く、住み心地の良いことが最大の魅力です。



八千代グリーンビレッジ

都市住民と地域住民とのふれあいから生まれる地域活性化を目指し、広大な平地林を活かして整備された農村公園です。公園内には、温泉施設やキャンプ場、滞在型農園施設などがあり、施設内の直売所では、地元農産物を提供しています。



町民公園

8ha もの敷地の中に、野球場 3 面と全天候型テニスコート 4 面、芝生公園やウォーキングコースがあり、子どもからお年寄りまでがスポーツやレクリエーションを通して健康増進をはかれる場となっています。春には桜まつりが開催され、多くの人で賑わいます。



募集概要

※募集期間を延長しました(6/16 18:00)

募集期間	2021年6月7日(月)～ 6月21日(月) 12:00 6月18日(金) 17:00 [期間厳守]
募集対象	早稲田大学に所属する正規学部生・大学院生(修士課程)(学部、専攻、学年問わず)
活動期間	2021年8月3日(火)～2021年9月22日(水)
応募条件	全ての公式日程への参加が可能なこと
募集人数	5名程度
応募方法	以下の手順もしくは右のQRコードのリンク先から申請してください。 ① MyWASEDA にログイン ② お知らせ一覧から「地域連携ワークショップ 2021 夏編」を検索 ③ 「地域連携ワークショップ 2021 夏編応募フォーム」から「申請」をクリック ④ 必要事項(志望理由 400 字程度)を入力して申請 
選考方法	書類選考：結果通知は2021年6月29日(火) 17:00までにWasedaメールにて通知します。 ※オンライン面接を実施することがあります。その際は書類選考合格者に別途案内します。
注意事項	① 当ワークショップは一般授業とは扱いが異なります。成績評価・単位認定等はありません。 ② オンラインでミーティングやインタビューを実施する際に必要な端末の購入費、通信費などは参加者による実費負担です。 ③ 募集要項に記載されている日程以外にも、自主的にミーティングやグループワークを実施する機会が多く、期間中は当ワークショップの活動が中心となるよう、スケジュール管理はくれぐれも注意してください。 ④ ワorkshop実施日と重複する集中科目等を欠席した場合、公欠扱いとはなりません。 ⑤ ワorkshop参加にあたっては「公共の場所では参加しない」「ヘッドセットなどを装着する」など、第三者に実習内容を知られることがないよう措置を講じてください。 ⑥ 選考結果に関する問い合わせにはお答えいたしかねます。あらかじめご了承ください。 ⑦ 【重要】当ワークショップに応募する場合、同時期に実施されるプロフェッショナルズ・ワークショップへの応募はできません。事前に各ワークショップの特色などをご確認の上、応募してください。 ⑧ 当ワークショップは、グローバルエデュケーションセンター実践型教育プログラム「地域連携実践コース」の対象プログラムです。
問合せ先	教務部教育連携課 (rbso@list.waseda.jp) ※問い合わせの際には、件名のほか所属学部／研究科、学年、氏名を必ずメール本文に含めてください。

実施の流れ

※当ワークショップは原則として、web 会議システム Zoom などを用いたオンラインによる実施となります。

- オリエンテーション：自治体の方から課題(テーマ)やその背景を聞く
↓
- 事前調査：
課題に対する仮説設定。提案の方向性をまとめる。
どのような方にインタビューしたいのか、どのような質問をしたいのかリスト化
↓
- インタビュー：自治体関係者、地域住民へのオンラインインタビュー
↓
- 最終提案資料作成：
インタビュー結果を踏まえ、仮説を検証し、最終提案資料をまとめる
↓
- 最終報告会：自治体関係者、地域住民を前にプレゼンテーション

学生同士で時間を決め Zoom、SNS 等を用いて議論を進める

ワークショップスケジュール

	予 定	日 程	内 容
①	オリエンテーション (Zoom)	8月3日(火) 14:00～16:00	・参加者顔合わせ ・自治体担当者からの説明 ・課題および課題設定に至った背景の説明 ・今後のスケジュール確認
②	事前調査期間	8月4日(水)～ 8月17日(火)	・事前調査を行い、課題に対する仮説を立てる ・8月4日～6日で自治体担当者との懇談（Zoom）を実施予定 ・現地のヒアリング希望先（個人、団体、企業など）を検討し、8月17日までに「ヒアリング希望先のリスト」を自治体に提出
③	ヒアリング準備	8月18日(水)～ 8月23日(月)	・（自治体）ヒアリング先の調整 ・（学生）ヒアリング先への質問内容を検討 ※8月23日までに「質問リスト」を自治体に提出
④	ヒアリング (Zoom)	8月24日(火)～ 8月30日(月)	・事前調査で検討した仮説に対する検証を行う ※ヒアリング先のご都合に応じて実施時間は流動的となるため、左記の日程はスケジュールを空けておくようにしてください。
⑤	町長懇談・ヒアリング (Zoom)	8月24日(火) 14:00～15:00	町長との懇談・ヒアリング ※首長に直接お話を伺える貴重な機会ですので、出席できるように予定を調整してください。
⑥	中間報告会 (Zoom)	9月6日(月) 14:00～16:00	・ヒアリング、懇談などをふまえた提案内容の報告 ・自治体担当者、大学職員が参加予定
⑦	最終報告会準備・ 追加調査期間	9月7日(火)～ 9月21日(火)	・中間報告会でのフィードバック等をふまえた提案のブラッシュアップ ・提案の再検証（必要に応じて追加のヒアリングを実施） ・最終報告会に向けてのプレ報告会を実施予定
⑧	最終報告会 (Zoom)	9月22日(水) 14:00～16:00*	・町長、自治体関係者の方々に向けて提案を発表（約2時間） *最終報告会終了後、学生と大学職員との振り返り会（1時間程度）を実施するため、解散時刻は17:00頃となります。

※上記以外の日程は、必要に応じて参加学生同士で相談し、自主的に集まる日程やオンラインでの会議等のスケジュールを決め、ワークショップを進めていきます。